

小林会頭「成長型経済への転換を」

経済3団体新年祝賀会・共同記者会見

東京・日本商工会議所（小林健会頭）、日本経済団体連合会、経済同友会の経済3団体は6日、都内のホテルで新年祝賀パーティーを開催した＝写真右上。高市早苗首相をはじめ、政財界などから約1,500人が参加。幹事団体である東商の小林会頭は開会挨拶で「成長型経済への転換には、賃上げモメンタムの定着、成長分野への投資促進、企業の稼ぐ力の強化が必要」と強調。来賓として挨拶した高市首相は、「大胆かつ戦略的な投資を進め、日本の供給構造を強化し、事業収益を向上させる」と意気込みを示した。

高市首相は、成長分野や危機管理などへの投資促進で国際競争力を高めていくと述べ、「不安を希望に変え、皆



握手を交す3団体長

さんと一緒に強い経済をつくりたい」と展望を語った。

小林会頭は、国際情勢のさらなる緊迫化のほか、国内では少子高齢化など構造的な課題が依然残ると指摘し、「官民を挙げて荒波を乗り越え、成長型経済への転換を成し遂げる強い意思が求められる」と発言。初代会頭の渋沢栄一翁が唱えた「道徳経済合一」の理念に触れ、「未来に向けた投資や意思決定を勇気をもって実行し、民間が主役となって日本経済をけん引してい

く」と、力強く語った。

小林会頭は祝賀パーティーの後、経団連の筒井義信会長、同友会の山口明夫代表幹事とともに、経済3団体による共同記者会見に臨んだ。小林会頭の主な発言については次の通り。

◇本年の日本経済の見通し

賃金上昇と設備投資を背景に、緩やかな回復基調の維持を期待する。商工会議所の調査では中小企業の賃上げや投資に対する意欲が確認でき、このような背景を踏まえ、本年は「成長型経済」へと本格移行する年にすべきだ。高市政権が打ち出す「成長投資による強い経済の実現」には、実質所得の改善と内需拡大が不可欠。内需拡大による持続的な成長には、特に中小企業がAI・DX・脱炭素など成長分野への投資を加速させることが重要である。



政府の税制・財政支援や中小企業の自己変革が不可欠であり、商工会議所も中小企業への支援を強化する方針だ。

◇春闘を踏まえた賃上げについて

中小企業は春闘の相場を見て9月頃に賃上げを決定することが多い。商工会議所の調査によれば、昨年4月～9月における各地会議所の会員中小企業の賃上げ率は4.73%であった。中小企業の賃上げのモメンタムは非常に強いが、賃上げの多くは労働力確保のための防衛的な側面が大きい。賃上げの持続性には物価上昇などの外部要因も影響し、政府には為替を含め過度なインフレを防ぐ対策を期待している。

航空宇宙分野を通じて連携強化へ

訪インド中堅・中小企業ミッション

日印経済委員会（委員長＝安永竜夫特別顧問・三井物産会長）は、12月14日～19日にかけて、「訪インド中堅・中小企業ミッション」を実施した。安永委員長をはじめ、松尾剛彦経済産業審議官や日本貿易振興機構などの関係者、中堅・中小企業が参加し、デリーとベンガルールを訪れた。

今回のミッションは、インドのナレンドラ・モディ首相が昨年来日した際

に採択した「今後10年に向けた日印共同ビジョン」を踏まえ、日本の中小企業によるインド訪問の促進、裾野産業の拡大などを後押しする狙い。参加企業は、精密加工や検査装置、無線給電などにおいて高い技術力を誇り、航空宇宙分野におけるインド関連事業に関心のある企業を中心に構成された。

安永委員長は14日に行われた小野啓一駐インド日本国特命全権大使主催の

夕食会で、「インドの航空宇宙産業と日本の中堅・中小企業の技術力を結び付け、日印経済の裾野を広げたい」として、今回のミッションへの意気込みを語った。さらに「この訪問を機に、産業協力を一層進展させたい」と発言し、両国の連携強化に期待を示した。

一行は、15日にピューシュ・ゴヤル商工大臣を＝写真、16日にNITI Aayog（インドの経済政策の立案・実施を担う公共政策シンクタンク）のスマン・バリー副委員長を表敬訪問し、現地の政策・投資環境に関する意見交換を行った。また、スズキやデンソーの



現地工場、ISRO（インド宇宙研究機関）、航空宇宙産業を展開するSansera EngineeringやMotherisonグループなどの現地企業を視察するなど、精力的に活動し、ビジネスマッチングの可能性を探った。



奉行クラウド 体験フェア

奉行クラウドハンズオンセミナー

奉行i11シリーズをご利用中のお客様、
基幹業務システムのクラウド化をご検討のお客様、必見!!!
奉行クラウドの操作を、実際に体感することができます!

もともとの「奉行AIチャット」に加えて、「**奉行AIアシスタント**」が搭載!
AI技術による業務支援機能です! 是非、セミナーでご体感下さい!

日時

2026/1/26(月)・2/12(木)・2/26(木)
(1部)13:30~15:00 (2部)15:30~17:00

会場

協立情報コミュニティー

定員

各回 2社4名

詳細・申込

https://kic1964.com/obc_hands-on





奉行クラウドDXSuite

**奉行クラウド
経理DXSuite**

**奉行クラウド
HRDXSuite**

**奉行クラウド
販売管理DXSuite**



協立情報コミュニティー

パートナー企業の商材を融合した
経営情報ソリューションを体感できます!

NTTドコモ

OBC

NEC



協立情報コミュニティー受付



ドコモショップ八丁堀店外観



お昼 日比谷通り
丸の内線 至 神田
JR 東京駅
八重洲中央口
都営バス 丸の内線
10番・11番のりば
「東京駅八重洲口」
東京メトロ 日比谷線
八丁堀駅 A5a 出口
昭和通り
都営バス 丸の内線
新大橋通り
エンバイヤビル
2F: 協立情報コミュニティー
1F: ドコモショップ八丁堀店

《住所》

東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンバイヤビル 2F

《交通》

東京メトロ日比谷線 八丁堀駅 A5a 出口すぐ

《電話》

03-3551-2931

《URL》

<https://www.itc.jp/>

お問合せ

03-6809-2296

※東商新聞 1月20日号を見たとお伝え下さい。

協立情報通信株式会社

※記載されている、商品名・サービス名・会社名等は各社の登録商標または商標です。